

AIDE 株式会社(以下「当社」といいます。)は、当社の運営するウェブサイト「ARTme.tokyo」(以下、「本サイト」といいます。)に関するサービス(以下、「本サービス」といいます。)の利用と提供に関し、以下のとおり利用規約(以下、「本規約」といいます。)を定めます。

なお、本規約において、「利用者」とは、「登録利用者」と「非登録利用者」の総称であり、「登録利用者」とは、当社が別途定める方法に基づいて会員登録を行った者をいい、「非登録利用者」とは、本サービスを利用する「登録利用者」以外のすべての者をいいます。

第1章 総則

第 1.1 条 (本規約の適用)

- 1 本規約は、本サービスの利用に関する規約を定めたものです。
- 2 本規約は、本サービスの利用に関して、利用者に適用されるものとします。
- 3 利用者は、本サービスの利用を開始した場合、本規約に同意したものとみなされます。

第 1.2 条 (通知)

- 1 当社から利用者への通知は、通知内容を電子メール、書面又は本サイトに掲載するなど、当社が適当と判断する方法により行います。
- 2 前項の規定に基づき、当社から利用者への通知を電子メールの送信又は本サイトへの掲載の方法により行う場合には、利用者に対する当該通知は、それぞれ電子メールの送信又は本サイトへの掲載がなされた時点から効力を生じるものとします。

第 1.3 条 (本規約の変更)

- 1 当社は、利用者の事前の承諾を得ることなく、本規約の全部又は一部を変更できるものとします。
- 2 当社は、本規約の全部又は一部を変更する場合には、前条に定める方法で、本規約を変更する旨及び変更後の本規約の内容並びにその効力発生時期を利用者に対して告知又は通知するものとします。
- 3 当社が別途本サービス上で掲載する又はその他の方法により規定する個別規定及び当社が適宜利用者に対して通知する追加規定は、本規約の一部を構成します。本規約と個別規定及び追加規定との間に矛盾が生じる場合には、個別規定及び追加規定が優先適用されるものとします。

第 1.4 条 (利用者に関する事項)

- 1 未成年者その他の制限能力者の利用者が作品の購入をする場合には、法定代理人の同意を得たうえで、法定代理人のご名義で行うものとします。法定代理人の同意を得ていな

いことについて、当社は何ら責任を負わないものとします。

- 2 利用者の個人情報は、当社が別途定めるプライバシーポリシーに従って、適切に取り扱うものとします。

第2章 登録利用者

第2.1条（会員登録時及び会員登録後の登録情報）

- 1 登録利用者は、会員登録時及び会員登録後に、当社が提供する本サービスを利用するにあたり、正確かつ真実の情報を登録するものとします。
- 2 登録利用者は、会員登録時に登録した内容に変更が生じた場合には、所定の変更方法を用いて当社に速やかに通知するものとします。

第2.2条（会員登録の拒否）

当社は、会員登録しようとする方が、下記のいずれかに該当すると判断した場合、その会員登録の申込みを承諾しない場合があります。また、申込みを承諾した場合であっても、後日下記のいずれかに該当することが判明したときは、当該承諾を撤回することがあります。

- ① 第4.4条を理由として、本サービスの利用の制限又は登録を解除されたことがあるとき
- ② 申込み内容に誤記、記入漏れ又は虚偽があることが発見された場合又はその疑いがある場合
- ③ 仮差押、差押、競売、破産、民事再生手続その他これに類する状況に該当する場合
- ④ その他登録利用者となることが不適当と当社が判断した場合

第2.3条（ID・パスワードの管理等）

- 1 登録利用者は、会員登録後、当社に登録したパスワードに関して、自己の責任において適切に管理するものとし、トラブル回避に努める義務を負います。この義務を怠った場合に生じた損害について、当社は一切責任を負いません。
- 2 登録利用者は、会員資格・会員ID・パスワードを、第三者に使用させたり、譲渡したり、売買したり、質入れしたり、貸与したり、その他形態を問わず処分することはできません。
- 3 ID・パスワードを利用して行われたあらゆる行為の責任は、第三者が登録利用者本人の同意なく行った場合や不正に使用した場合であっても、当該ID・パスワードを保有している登録利用者の責任とし、当社は、その行為によって生じた一切の損害について、当社の故意又は重過失がある場合を除いては、一切の責任を負いません。
- 4 登録利用者において、ID・パスワードが第三者に利用されていることが判明した場合

には、直ちにその旨を当社に通知するとともに、当社からの指示に従うものとします。

第3章 商品の購入

第3.1条（売買契約の当事者）

本サービスを通じて締結される商品の売買契約は、当該商品を製作した者（以下「製作者」といいます。）と利用者との間で成立します。当社は、売買契約の当事者ではありません。

第3.2条（売買契約の成立）

- 1 利用者は、当社の別途定める手続きに従って、商品の購入を申込みものとします。
- 2 前項の申込に対して、当社が承諾する場合、利用者が記入又は申請した電子メールアドレスをもって発信し、当該電子メールが到達した時点で、製作者と利用者との間に、商品の購入に関する停止条件付売買契約が成立するものとします。
- 3 前項の規定に関わらず、本サービス利用に関して不正行為若しくは不適切な行為があった場合、又は利用者指定のクレジットカード会社等から与信不履行等の旨の連絡があった場合、当社は、売買契約を取消若しくは解除、履行停止その他適切な措置を取ることができるものとします。
- 4 利用者は、第2項の売買契約に基づき発生した権利及び義務を、第三者に譲渡、担保提供その他の処分をすることはできないものとします。
- 5 本サービスによる商品の配送は、日本国内に限ります。

第3.3条（支払代金及び支払方法等）

- 1 利用者の支払代金は、消費税を含む商品の購入代金、商品の配送料及び手数料（本サービスの利用の対価として当社が別途定めた、本サイトに表示される料金）の合計（以下「購入代金等」といいます。）となります。
- 2 利用者は、当社指定の支払期限までに、当社が別途定める支払方法のうち商品の購入の申込み時に選択した支払方法により、購入代金等の支払いを完了するものとします。購入代金等の振込手数料その他支払いに伴い生じる実費は、利用者負担とします。
- 3 利用者が前項の支払いを行わない場合若しくは遅延した場合又は本サービスに入力したクレジットカード若しくは金融機関の口座の利用が停止された場合その他前項の支払いを妨げる利用者に係る事由が生じた場合には、当社は当該利用者に通知することなく、当該利用者による本サービスの利用を停止することができます。

第3.4条（発送）

- 1 当社は、利用者の購入代金等の支払いの完了を確認した後、利用者に商品の発送をしま

す。

- 2 商品ごとに記載するお届け期間は保証されたものではなく、天災、交通事情その他の事由によりお届けが遅れる場合もあります。
- 3 商品の発送から利用者又は利用者が指定した配送場所に商品が到着するまでの間に、配送業者の故意又は過失により、商品が破損若しくは紛失した場合その他配送に伴う損害が発生した場合、当社の故意又は重大なる過失のない限り、当社は一切の責任を負いません。なお、配送場所は、日本国内に限ります。

第 3.5 条（所有権移転）

利用者が商品を受領又は利用者が指定した配送場所に商品が配送された時点で、当該商品の所有権は、製作者から利用者に移転するものとします。

第 3.6 条（当社による売買契約の解除）

当社は、以下のいずれかに該当する場合には、利用者に通知をすることにより、売買契約を解除することができます。当社は、本項に基づく売買契約の解除により、利用者には何らかの損害が発生した場合であっても、当社は一切の責任を負わないものとします。

- ① 利用者が本規約に違反、または、違反するおそれがあることが判明したとき
- ② 当社指定の期日までに商品代金等の支払いが確認できないとき（ショッピングクレジットによる決済を選択された場合において、クレジット会社による審査の結果、ご利用承諾が受けられなかった場合を含みます。）。
- ③ 商品の在庫不足またはお客様から指定された配送場所が配送手段を用意できない地域である場合など、商品の引渡しが困難であるとき
- ④ 利用者が商品の受領を拒否したとき
- ⑤ 利用者が本規約に違反したとき
- ⑥ 利用者が破産、特別清算、民事再生手続もしくは会社更生手続開始の申立てを受け、又は自らこれらの一を申し立てたとき
- ⑦ 利用者が第三者より差押、仮差押、仮処分、強制執行もしくは競売申立てまたは公租公課滞納処分を受けたとき
- ⑧ その他、当社がお客様との売買契約の解除が必要であると判断したとき

第 3.7 条（注文の撤回及び取消し）

注文の撤回及び取り消しについては、売買契約成立後、利用者による商品の代金の決済が完了するまでの期間に限り受け付けるものとします。商品の配送準備中から商品の到着までの間は、当社の責めに帰すべき事由がある場合を除き、商品の注文の撤回及び取消しをすることはできません。

第 3.8 条 (返品)

- 1 商品の返品は承っておりません。ただし、注文内容と異なる商品が到着した場合には、返品を受け付けます。なお、利用者の故意又は過失により商品の破損が生じた場合については、返品は承りません。
- 2 前項に基づいて返品が受け付けられた場合、利用者は、当社の指示に従って返品手続きをするものとします。
- 3 第 1 項に基づく返品の場合のお支払済みの購入代金等の返金については、利息を付さないものとします。なお、返品の際の配送料については当社が負担します。
- 4 当社所定の期日までに利用者から振込先口座情報の連絡がない場合等、利用者の過失により発生した返金の遅延に関して、当社は一切の遅延金及び他費用の負担は致しません。

第 3.9 条 (商品に関するトラブル)

利用者と製作者との間で商品に関してトラブル発生した場合は、当該利用者及び製作者間で解決するものとします。ただし、当社の判断により、当社も協議に入ることができるものとします。

第 3.10 条 (商品に関する免責)

- 1 当社は、当社による売買契約の解除の場合及び前条に定める場合を除き、利用者による商品の購入及び本サービスを通じて販売される商品の内容には、一切関与しません。
- 2 利用者は、当社が利用者による商品の購入及び本サービスを通じて販売される商品の内容に関していかなる責任も負わないことをあらかじめ同意します。ただし、当社の故意又は重大なる過失に起因する場合を除きます。
- 3 当社は、本サービスを通じて販売される商品の品質、安全性又は適法性について一切保証せず、商品に瑕疵がある場合であっても当社は当社に故意又は重過失がある場合を除き一切の責任を負いません。商品の説明内容の信頼性若しくはその精度についても保証するものではありません。また、利用者は、本サイト上に掲載される商品は実際のものとなっていて見える場合があることにあらかじめ同意します。
- 4 当社は、配送先不明等によるトラブルに関しては、利用者が記入又は申請した連絡先に連絡すること及び商品の購入の際に指定された配達先に商品を配送することにより、商品の引渡債務を履行したものとし、当該債務から免責されるものとします。

【第 3.11 条 (デジタルアートの場合の特則)】

第 4 章 利用者の責務

第 4.1 条（利用環境の整備）

- 1 利用者は、本サービスを利用するために必要な通信機器、ソフトウェア、通信回線などの全てを自己の責任と費用をもって準備し、本サービスを利用するために必要となる全ての環境の整備及び維持管理を行うものとします。
- 2 当社は、利用者の使用する本サービスの利用に供する装置、ソフトウェア又は通信網の瑕疵、障害、動作不良、若しくは不具合により、利用者に損害が生じたときであっても一切の責任を負いません。

第 4.2 条（免責事項）

- 1 当社は、以下の場合に、一時的に本サービスが停止、中止又は変更されたとしても、利用者が直接的または間接的に被った一切の損害、損失、不利益等について、いかなる責任も負わないものとします。
 - ① 火災、地震、洪水、落雷、大雪等の天災地変が生じた場合
 - ② 戦争、内乱、テロ、暴動、騒乱等の社会不安が生じた場合
 - ③ 当社が契約している電話会社、運送会社又はプロバイダから適切なサービスを受けられなかった場合
 - ④ 当社が技術的に対応不可能な事由が生じた場合
- 2 当社は、本規約に従い、また、登録利用者に対してはこれに加えて登録利用者の登録内容に従い、事務を処理することにより、当社の債務を履行し免責されるものとします。
- 3 利用者が、本サービスを利用することにより、他の利用者又は第三者に対して何らかの損害等を与えた場合には、当該利用者はその責任と費用においてこれを解決し、当社には一切の損害、損失、不利益等を与えないものとします。

第 4.3 条（禁止事項）

利用者は、以下の行為を一切行ってはならないものとします。万一、これに違反して当社又は第三者に損害が生じた場合、当該利用者はその損害を全て賠償する責任を負うものとします。

- ① 第三者、若しくは当社に迷惑、不利益若しくは損害を与える行為、またはそれらのおそれのある行為
- ② 他の利用者、他の利用者以外の第三者、若しくは当社の著作権等の知的財産権、肖像権、人格権、プライバシー権、パブリシティ権その他の権利を侵害する行為又はそれらのおそれのある行為
- ③ 本サービスを商業目的で利用する行為（ただし、当社が予め認めたものは除きます）
- ④ 公序良俗に反する行為その他法令に違反する行為又はそれらのおそれのある行為
- ⑤ 会員登録において虚偽又は誤解を招くような内容を含む情報を登録する行為
- ⑥ 本サービスを通じて入手したコンテンツを利用者が私的使用の範囲外で使用する行

為

- ⑦ 他の利用者、又は他の利用者以外の第三者を介して、本サービスを通じて入手したコンテンツを複製、販売、出版、頒布、公開及びこれらに類似する行為
- ⑧ 他の利用者の個人情報を収集、蓄積又は保存をする行為
- ⑨ コンピューターのソフトウェア、ハードウェア、通信機器の機能を妨害、破壊、制限するように設計されたコンピューターウイルス、コンピューターコード、ファイル、プログラム等のコンテンツを本サービスにアップロードしたり、メール等の手段で送信したりする行為
- ⑩ 同一登録利用者が複数の登録をおこなう行為（パソコン、携帯電話又はスマートフォン何れから複数登録する行為も含むものとします。ただし、当社が予め認めたものは除きます）
- ⑪ 過度に商品を返品する行為
- ⑫ その他当社の信用を毀損・失墜させる等の当社が不適當であると合理的に判断する行為

第 4.4 条（利用の制限）

- 1 当社は、利用者が以下の各号のいずれかに該当し又は該当するおそれがあると判断した場合、事前に通知、催告することなく、利用者に関連するコンテンツや情報の全部若しくは一部の削除、全部若しくは一部のサービスへのアクセスの拒否などの措置をとることができるものとし、当該利用者が登録利用者である場合には、登録の取り消しの措置をとることができるものとします。本項に定める場合、当社は、措置の理由を説明する義務を負わないものとします。
 - ① 法令又は本規約に違反した場合
 - ② 不正行為があった場合
 - ③ 登録した情報が虚偽の情報であると当社が判断した場合
 - ④ 他の利用者や第三者に不当に迷惑をかけたと当社が判断した場合
 - ⑤ 本サイトのイメージを著しく損なう行為をおおあった場合
 - ⑥ その他当社が登録利用者として相応しくないと判断した場合
- 2 当社は、本条に基づき、登録利用者の登録の取り消しその他前項に定める措置を実施したことにより利用者又は第三者に生じる損害及び結果について、何ら責任を負わないものとします。
- 3 本条による本サービスの提供の停止、登録利用者の登録の取り消しは、当社の利用者に対する損害賠償請求を何ら妨げないものとします。

第 4.5 条（反社会的勢力の排除）

利用者は、本サービスの利用の申込みを行った時点で、暴力団、暴力団員、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロまたは特殊知能暴力集団等、そ

その他これらに準ずる者（以下これらを「暴力団員等」という。）に該当しないこと、及び次の各号のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約するものとします。

- ① 暴力団員等が経営を支配していると認められる関係を有すること
 - ② 暴力団員等が経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること
 - ③ 自己若しくは第三者の不正の利益を図る目的または第三者に損害を加える目的をもってするなど、不当に暴力団員等を利用していると認められる関係を有すること
 - ④ 暴力団員等に対して資金等を提供し、または便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係を有すること
- 2 利用者は、自ら又は第三者を利用して次の各号の一にでも該当する行為を行わないものとします。
- (1) 暴力的な要求行為
 - (2) 法的な責任を超えた不当な要求行為
 - (3) 取引に関して、脅迫的な言動をし、または暴力を用いる行為
 - (4) 風説を流布し、偽計を用いまたは威力を用いて当社の信用を毀損し、又は相手方の業務を妨害する行為
 - (5) その他前各号に準ずる行為
- 3 当社は、利用者が暴力団員等若しくは第 1 項各号のいずれかに該当し、若しくは前項各号のいずれかに該当する行為をし、又は第 1 項の規定に基づく表明・確約に関して虚偽の申告をしたことが判明した場合、事前の催告をすることなく本契約を解除することができるものとします。
- 4 前項の規定の適用により利用者に損害が生じた場合にも、利用者は当社に何らの請求もできないものとします。

第 5 章 雑則

第 5.1 条（本サービスの中断）

- 1 当社は、本サービスの安定的な運営に最善を尽くすものとしますが、本サービスの稼働状態を良好に保つため、以下各号のいずれかの場合には、利用者に事前に通知を行うことなく、一時的に本サービスの提供の全部又は一部を停止又は中止することができるものとします。
- ① 本サービス提供のためのコンピューターシステム（以下、「システム」といいます）の定期保守及び緊急保守の場合
 - ② 火災、地震、洪水、落雷、大雪等の天災地変により、システムの運用が困難になった場合
 - ③ 戦争、内乱、テロ、暴動、騒擾、感染症等の社会不安により、システムの運用が困難

になった場合

- ④ システムの不良及び第三者からの不正アクセス、コンピューターウィルスの感染等により、システムの運用が困難になった場合
 - ⑤ 行政機関・司法機関から相当な根拠に基づき要請された場合
 - ⑥ その他やむを得ずシステムの停止又は中止が必要と当社が判断した場合
- 2 当社は、いつでも任意の理由により、利用者に事前に通知することなく本サービスの全部又は一部を廃止することができるものとします。
- 3 当社は、本サービスの中断、及び廃止により利用者に生じた損害について、一切その責任を負わないものとします。

第 5.2 条（情報の閲覧等）

当社は、以下の各号に該当するときは、必要な範囲において、本サービスの運営にかかるサーバー上の全ての情報の閲覧、保存、又は第三者に対する開示を行うことができるものとします。当社は、これによって生じたいかなる損害についても、責任を負わないものとします。

- ① 本規約に違反する事実の有無を確認する必要があるとき
- ② 人の生命、身体及び財産等に差し迫った危険があり、緊急の必要性があるとき
- ③ 刑事訴訟法第 218 条（令状による差押え・捜索・検証）その他法令に基づく裁判所の命令若しくは強制の処分が行われたとき又は法令等に基づく正当な権限に基づき開示請求等があったとき
- ④ 本サービスの技術的不具合を解消するために必要があるとき
- ⑤ 利用者が閲覧等に同意したとき
- ⑥ その他本サービスを適切に運営するために必要が生じたとき

第 5.3 条（損害賠償）

- 1 当社は、本サービスの利用に関して、当社の責めに帰すべき事由によって利用者に損害が発生した場合には、当社の故意又は重過失による場合を除き、利用者に現実に発生した直接かつ通常の損害を賠償するものとします。
- 2 利用者が、本規約に定める事項に違反したことにより、当社が損害を被った場合には、（利用者が登録利用者である場合には、当社が当該登録利用者の登録を取り消したか否かに関わらず）当該利用者は当社に対して当該損害を賠償する責任を負うものとします。なお、当社が、利用者と第三者との紛争、その他利用者の責めに帰すべき事由に起因して費用（弁護士費用、証人費用、証拠収集費用及びその他の訴訟遂行上の合理的費用を含みます）を負担することとなる場合、当社は、その費用を、現実に負担が生じる前であっても、損害の一部として利用者に請求することができるものとします。
- 3 前項の規定は、法人又は団体が当該法人又は当該団体に所属する個人を登録利用者として

して登録した場合において、当該個人が本規約に定める事項に違反したことにより当社が損害を被った場合には、その時点で当該個人が法人又はその他の団体に所属しているか否かに関わらず、当該法人又は当該団体が当該損害を賠償する責任を負うものとします。

第 5.4 条（著作権等の知的財産権）

- 1 本サービスのプログラム、ソフトウェア等の著作権は当社又は著作権を所有する第三者に帰属するものとします。利用者は、本規約に別段定めがある場合を除き、提供コンテンツを当社又は著作権を所有する第三者の許諾を得ることなく使用することはできません。
- 2 目的の如何を問わず、当社のコンテンツの無断複製、無断転載その他の無断二次利用行為等の国内及び国外の著作権法及びその他の法令により禁止される行為が発見された場合には、当社は直ちに法的措置をとるものとします。
- 3 本条の規定に違反して第三者との間で何らかの紛争が生じた場合、利用者はその責任と費用において、かかる紛争を解決するとともに、当社に何らの損害、損失又は不利益等を与えないものとします。

第 5.5 条（譲渡等の禁止）

利用者は、当社の書面による事前の承諾を得た場合を除き、本規約上の地位並びに本規約に基づく当社に対する権利及び義務を第三者に譲渡し、承継させ、又は処分することはできないものとします。

第 5.6 条（解釈及び管轄裁判所等）

- 1 本規約の解釈をめぐって疑義が生じた場合、当社は合理的な範囲でその解釈を決定できるものとします。
- 2 本規約に基づく当社と利用者との間に生じる一切の法律関係については、全ての日本国の法令が適用されるものとします。
- 3 本規約に基づく当社と利用者との間に生じる一切の紛争の解決については、その訴額に応じて東京簡易裁判所又は東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

第 5.7 条（準拠法）

本規約に関する準拠法は、日本法とします。